

◆ AKUA INTAGLIO "アクア インタリオ" の使用方法 ◆

Soyバインダー インク・非水溶性（石鹼と水で溶ける）

"アクアインタリオ"は、もともと凹版画用に開発されたインクですが、凹版以外にも凸版、木版（バレン刷り及びプレス刷り）やモノタイプ、コラグラフのためにも適用できます。そして、それは金属の版からプリントする以外にも、木、リノリウム、様々なプラスチックからでもプリントできます。"アクアインタリオ"は大豆ベースのインクで、高品質な耐光性顔料で作られています。濃密で、最小限の水分を含んでいます。"アクアインタリオ"は決して皮膜でおおわれたいし、容器またはインク練り台の上で硬化しないので、インクは全く無駄になりません。

●インクは分離が起こります

使用に際して、インクをよくかき混ぜることが必要です。

容器の底から全体によく混ぜてください。

インクが完全に混ぜられないならば、プリントは退色したように見えます。

全ての印刷セッションの間に定期的にインクをかき混ぜることが非常に重要です。

いつも完全な印刷品質を維持するために、インク練り台で時々インクを練ってください。版にインクをのせる前にその都度、インクをヘラなどで混ぜてください。

●粘度

アクアインタリオには、濃密で柔らかいバターのような粘度は、個々の顔料と温度状況によって変化します。

インクは寒い時はより固く、暖かい時はより緩くなります。

インクはインク練り台の上で出しっ放しにしても緩くなります。

アクアインタリオは、容器の中で決して硬化せず、また皮膜を張ることもありません。

●拭き取り

アクアインタリオを版に詰めて、拭くことは、油性インクよりもとても簡単で、早く拭き取れます。したがって、油性インクに慣れている版画家には、あまりにたくさんのインクを除去する傾向があるかもしれません。

油性インクよりもはるかに優しくソフトに、拭き取る圧力をかけずに版の表面を拭いてください。

あなたの指を版のインクをつけられた表面に押しやらないように注意してください。インクが柔らかいので、それは簡単に指紋印象を残します。

アクアインタリオは、版に油性インクを詰めたときより少し透明に見えます。そのことは心配しないでください。最終的な印刷結果は、紙にはっきりとプリントされます。

[参考]

薄手の密着性のある手袋（ニトリルゴム手袋）をして、新聞紙を何度も軽く版に引っ付けてインクを取り、その後、ロール紙（または古電話帳など）で拭き取ります。手袋をすることで拭き取りの紙がよく動きます。寒冷紗を使用する場合は、よくもんで柔らかくしたもので力を入れずに拭きます。布を使用する場合は、レーヨン（人絹、キュプラなどの毛羽のないツルツとした布）を表面が皺にならないようにまるめて使います。拭き取りに使った寒冷紗や布は洗濯してまた使えます。寒冷紗や布はインクを取りすぎることがあるので、使用しないほうが良い場合もあります。

拭き取りの過程で、版の表面に小さな粒が残る場合は、寒冷紗で軽く拭くと取り除けます。

>> 裏面に続く <<

●インクの調整

私たちは、インクに添加物を混ぜてインクを調整することはしないで、容器から出したアクアインタリオのまま使用することをお薦めします。もし、調整が必要ならば、インクをブレンドするいくつかの製品を提供します。

●紙

紙を湿した後、水分を十分に吸い取ってください。油性インクで印刷する時以上に、しっかりと余分な水分を取り除いて下さい。水分が多いと滲んだり紙の裏までインクが抜けてフェルトを汚すことがあります。紙の湿し方は、紙の種類や厚さにより適した方法をとって下さい。あなたの技法に最適と思われる湿し加減を選んで下さい。凸版などには乾燥した用紙を選んで刷ることもできます。

いったん乾燥するとアクアインタリオは永久です。

必要に応じて、プリントされた用紙をその直後に、水のトレイに浸すことがあるかもしれませんが。そのときはあまり長く、プリントを浸さないでください、そして、インクがまだ湿っている間はイメージに触れないように、こすらないように注意してください。

●乾かす

アクアインタリオインクは、ドライヤーを含みません。インクの乾燥時間は、使用する用紙のタイプとインクの厚みによります。光沢紙またはコート紙は、信頼できません。一般的に、浅い腐食の版の場合は、乾燥に、24時間かかります。深い腐食版の場合は、少なくとも2週間かかるかもしれません。乾燥時間を短くするためには、吸取紙の間に挟むか、またはドライヤーをインクに加えることです。

●掃除

最初に、乾燥したボロ切れ（ウエス）でローラー、版、全ての用具をきれいにします。それから固形石鹼や液体の食器用洗剤をスポンジに泡立てて汚れを落とし水洗します。

決して直接インクに水を加えないで下さい。水はインクを固くする原因になり、そして、手入りをより難しくします。※ゴムローラーのゴムの種類には水洗すると劣化が早まるゴムがあるので、ウエスで拭いた後、消毒用エタノールの使用が望ましいです。

もし、石けんで洗っても版にインクが残る場合は、De-Solv-itを使用すると効果的です。De-Solv-itの使用後は、版の油分を除去するために食器用洗剤で水洗するか、アルコールで拭いておくといでしょう。フォトポリマーフィルムにはフィルムが溶けるためDe-Solv-itは使用できません。

●安全性

"アクアインタリオ"は、油性インクよりも使用上より安全で、掃除も簡単です。特別な換気、有害な溶剤または防火設備を必要とせずに使用できます。"アクアインタリオ"とインク調整のための添加物は、資格のある毒物学者によって保証されて、ラベル（APマーク）をつけられています。Non-Toxic（非中毒性）を承認されたこれらの製品は、ASTM D4236に適合しています。

北山銅版画室/STUDIO KITAYAMA

京都市左京区一乗寺出口町20 〒606-8164

<http://www.hanga.info> Tel./Fax: 075-202-5975